

2年 Aの指導について『傾向と対策』

～授業に入ってください先生、あるいは、Aと交流したいという貴方へ～

H16.4.26

1【これだけは押さえておきたい】

信念を持って指示を出し、変更しないようにしましょう。

彼が次々発する関係の無い言葉は無視しないと、收拾がつかなくなります。

可愛がる時には思い切り可愛がってあげましょう。

相手の心情を読む天才です、テコでも動かない、位の気持ちで対応しましょう。

ポケモンの本は、指示ができたなら許可、そして短時間、が効果的です。

「返事をする」、「答える」、「行動する」まで、時間をかけて待ってあげましょう。

正しい言葉使いに言い直しできる生徒です。乱暴な言葉使いは直させましょう。

以上の点を押さえておけば、貴方もAと深い関係を築けるでしょう。

2【1日の流れを追いながら、傾向と対策を】

学校での様子	ポイント
PCWで登校。PCWを所定の場所に置き、リュックも自分の棚に入れる。そして着席。	黙って見守る。動かない場合は「何するの?」と言葉かけをする。
朝の会：静かに座る場面では、基本的に座ってられる。日程表は専用マグネット板を使ってほぼ一人でできる。	離席したりする場合には椅子を指さし見つめて座るまで待ちたい。
健康観察カード：一人で届け帰ってくる。もちろんPCWで。	帰ってこない要因は、職員室前の写真を見て、靴箱を漁ってる、誰か教員が遊んでくれている、の何れか。
トイレに直行：(9:15～9:30)南3のトイレ入って右が指定席。PCWを放し、手すりにつかまる 教員がオムツを外す 便座に座り「ポケモン」読書約15～20分 大便が出れば拭く 床にマットを敷き上を向いて寝る 紙or布オムツをする 完了 移動は基本的に全てPCW。嫌がった場合も必須で。	一連の動作は簡単な言葉かけでできる。大便が出るのは月曜(週頭)が3割、金曜が6割。風邪の時以外はオムツに失敗は無し。目を疑うような特大を表情変えずに音も無く出す。
各授業に関して 〔自活〕PCWでスロープを上り、階段を下りるコースを4周。	階段下りのみ、PCWを持って少し先を下りてあげる。手すりにつかまり下りることができる。
〔体育〕5分間走はPCWで走り切る。ペタンク、ティーボール等は狙いを定め投げ当てることができる。	坐位で後ろから抱えるように指導者も座ると動かずにいられることが多い。
〔音楽〕リズムを取るのが得意で、かなり正確に再現する。	椅子に座った方が、移動したがない傾向にある。
〔作業〕空き缶つぶし。専用機械で授業2コマで約60個つぶす。前半で飛ばし過ぎ、後半不安定になることもある。	途中で「早く早く!」とか「ピッカピッカ!」等盛り上げてあげると、調子が出る。
〔英語〕CD「F.I.A.RhythmTraining」を前半聴き、後半はビデオ「えいごリアン」視聴。	天下無敵のえいごリアン、何時間でも見て居られる。

〔国語〕五味太郎の「言葉図鑑」を音読。一文字ずつの拾い読みから脱却しつつある。	好きなページや言葉は「どんなおかあさん」や「デミオ！」(青い車を指さす。母親の車)
〔数学〕数字の読み(二桁は31までできる訳だが怪しい)、マグネットを使った具体物と数の対応(一桁も完全ではない)。	丁寧に何回も繰り返し指導中。早さや勢いで間違えることが多い。机上に集中させ指導したい。
昼食：おかず毎にペースト状になってくる。3個のカップに種類で分けて牛乳で溶かして飲む。食欲は旺盛で、完食する。	この給食を「ぎゅうにゅう」と呼んでいる!?園では一人でスプーンを持って食べることができる。母親と一緒にだと、母親にスプーンを持たせその手を自分で持って口に運ぶ。この3パターンを使い分け崩さない。崩したい。
歯磨き：歯ブラシを持って近づくと、自然に口を開ける。歯磨き粉はつけない。コップに水を入れ飲む。	長時間は耐えられないので短時間で済ませる。
昼食後のトイレ：(13:00~13:20)朝トイレと同様。ただ小便でおオムツが濡れているので、紙オムツと交換し、布オムツはビニール袋に入れ下校時に一訓へ。	日課となっているのでずっと座ってられる。特に問題は無し。
下校：リュックを背負ってPCWで。通常は階段を使用。訓練も兼ねる。特に嫌がらない。月水金は訓練のため2時に下校させ2:20の訓練に間に合うように。	「エレベーターは？」という発言は無視し、先に階段に行っていると(仕方なく)ついてくる。エレベーターでなくてもOK。

3【禁止事項】

靴：他人のスリッパや靴を手にはめて四つ這いをしたがりますが、衛生面・社会性を身につけるため全面禁止です。

他害：少し情緒が不安定になると、手を振り回し周りの物や人を手当たり次第掴んだり払いのけたりするので、即刻集団からは離脱させます。

「ポケットモンスター」の本や「えいごリアン」のビデオを複数手元に置いておきますが、どちらも「一個だけ」と約束してあります。一個だけで留めて下さい。

4【最後に】

Aは非常に観察眼に優れています。「この先生ならわがまま言っても大丈夫かな」と察知すると、とことん言うことを聞きません。指示が遂行できるまで絶対に引かない、という相手だと、きちんと行動できます。その関係を築くには少し時間が必要かも知れませんが、繰り返しの接触の中でたくさんやりとりをしてください。きっと満面の笑顔で迎えてくれるようになるでしょう。硬軟両方のメリハリをつけた指導が効果的なようです。Aワールドへようこそ!